

- 1 日 時 令和6年2月21日(水) 午後2時00分開会
- 2 場 所 日光市役所東庁舎3階第4会議室
- 3 出席者 教育長 齋藤孝雄
出席委員 委員 手塚美智雄
委員 池田由美子
委員 藤本亮純
委員 速水茂希
委員 岸野紗生里
- 4 説明員 教育次長 松本 孝
学校教育課長 伊藤 真由美
生涯学習課長 手塚 克英
文化財課長 本間 佳夫
スポーツ振興課長 福田 英男
中央公民館長 大島 浩一
学校教育課課長補佐兼教育総務係長 金子 憲一
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 飯島 健徳
学校教育課副主幹 福田 恭介
- 5 書 記 学校教育課主査 八木澤 恵美
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第1号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について
議案第2号 日光市足尾銅山の世界遺産登録保存整備事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第3号 日光市自治公民館活動費補助金交付要綱を廃止する要綱の制定について
- (2) 報告事項
①教育長からの報告
②事務局からの報告
ア 教育長・教育委員の人事について
イ 令和6(2024)年度日光市歳入歳出予算について

ウ 令和5年度総合学力調査の結果について

エ 日光市立小中学校における労働安全衛生管理体制の整備について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

日時：令和6年3月29日(金)午後1時00分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

日時：令和6年4月23日(火)午後2時00分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

7 会議の概要

午後2時00分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、手塚・池田両委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 審議事項

【教育長】

議案第1号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について、人事案件のため秘密会とし、事務局職員の退席を求めた。

<秘密会>

【教育長】

議案第2号 日光市足尾銅山の世界遺産登録保存整備事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【文化財課長】

【説明要旨】

日光市補助金の適正化に関する基準に基づき、補助率等の見直しを行う改正であることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第2号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第3号 日光市自治公民館活動費補助金交付要綱を廃止する要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【中央公民館長】

【説明要旨】

監査委員からの補助金見直しに関する指摘を受け、各自治公民館へ調査した結果、補助金を受けないと運営できないという自治会は無かったことから、補助金適正化推進委員会においても補助金廃止の方向性が示され、要綱を廃止することを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

直近の当該補助金の交付件数はどの程度なのか。

【中央公民館長】

補助の実績は年間約120件である。

【教育次長】

実績は120件あるが、補助限度額が1万円であり少額であることから、当該補助金がないと自治公民館活動が運営できないといった状況には至らない為、廃止する方向となった。

【教育長】

追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第3号は原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

児童生徒の様子から

- ・今市地区（ブロック）小学生陸上競技大会について
- ・市内小学生氷上体育大会について
- ・学校を休みがちな児童生徒調査報告について（令和5年12月分）
- ・いじめ調査結果報告について（令和5年12月分）
- ・教育支援センターの運営状況について（令和6年1月分）
- ・令和5年度新体力テスト優秀校表彰について

教職員の様子から

- ・人事異動事務進捗状況について
- ・教職員の交通事故報告件数について

市長部局から

- ・2月定例議会について

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

教育支援センターが移転したことで、児童生徒に影響は出ていないか。

【学校教育課課長補佐】

移転で遠くなってしまったことでセンターへ通えなくなってしまったという児童生徒はいない状況である。また、別教室ではあるが、不登校であった2名の生徒が学校へ通える方向になってきている。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

【教育次長】

【報告要旨】

・教育長および教育委員の人事について、2月の市議会定例会に諮り議決を得たことを報告した。

【教育次長】

【報告要旨】

・令和6年度日光市歳入歳出予算について、教育次長から教育委員会関係予算案を説明し、続けて各担当課長から令和6年度の主要事業を説明した。

【学校教育課課長補佐】

【報告要旨】

・令和5年度総合学力調査の結果について、全国平均との比較をもとに、傾向と今後の改善策を報告した。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・日光市立小中学校における労働安全衛生管理体制の整備について、令和6年4月1日から医師による面接指導体制等を整備したことを報告した。

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

来年度予算の学校保健費について、学校給食食物アレルギーアドバイザー謝金とは別に、新しく食物アレルギー専門医アドバイザー謝金が追加されているが、アレルギー対応に関しては学校栄養士か、養護教諭が対応している状況ではないのか。どのような対応をしているのか。

また、アレルギーの専門医がアドバイザーになるとのことだが、学校医とは別の医師が担当となるのか。

【学校教育課長】

食物アレルギーは栄養士や養護教諭が対応している。アドバイザーは直接児童生徒の対応をするのではなく、学校で食物アレルギーに関する事故や問題が発生した際に専門的なアドバイスをいただくことを目的として、各学校へ委嘱されている学校医とは別に現在2名の医師にアドバイザーをお願いしているところである。

また、今回新たに計上した学校給食食物アレルギー専門医アドバイザーについては、管理職や養護教諭、栄養士を対象とした講習会へ講師として招いているが、今後は専門的なアドバイスを随時いただけるよう、謝金を計上した。

【委員】

学力テストについて、小学1年生の時点で学力に差があるが、どのような原因が考えられるのか。

【学校教育課課長補佐】

小学1年生の時点での学力ということ、入学する前の段階である家庭環境も様々なため、原因も様々あるかと思われる。伸び悩んでいる子ども達を平均値まで上げられる支援ができるよう、教職員も指導にあたっているところである。

【教育長】

これまでも低学年の時点で学力差が生じていることは学校現場では認識されていたが、日光市は独自で低学年から総合学力テストを実施し、客観的なデータをもとにどのようなところが躓いているのか、どのようなところが定着しているのかを把握できていることに大きな意義があると思っている。

どのような部分が定着していないかを把握することにより、これまでの指導方法の見直し等を図ることができる。低学年の指導にあたって、定着していない部分に焦点を当てて授業を工夫することができる。

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

招集通知については、データでいただければ紙での通知は必要ない。

【教育長】

招集通知はデータにて送付させていただく。

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

日程第五 その他

【教育長】

その他について、学校教育課からの説明を求めた。

【学校教育課長】

部活動地域移行の現状の進捗について報告させていただく。部活動の地域移行については、国から方向性のガイドラインが出されており、栃木県についてもとちぎ部活動移行プランが策定されている。県の移行プランでは、令和7年度までにすべての公立学校において、休日の部活動の一つ以上地域クラブへ移行することを目標として掲

げている。

これを受け、日光市では地域クラブ活動として実施できるような部活動の在り方や環境を整備していくため、令和6年度に推進計画を策定する予定で準備をしているところである。

【委員】

先日読売新聞に熊本市の部活動地域移行の取り組みの記事が掲載されていたので情報提供させていただく。熊本市では中学校の部活動の地域移行は難しいため、部活動のまま存続させる方向で検討を進めたようである。

日光市の部活動地域移行についても、今後方向性が整理されたらご報告をいただきたい。

【教育長】

次会の会議は、令和6年3月29日、午後1時00分から日光市役所本庁舎2階202会議室、4月の会議は令和6年4月23日、午後2時00分から日光市役所本庁舎2階202会議室で行うことを確認した。

午後3時24分閉会